



◆集会の進め方◇◆

事前にそれぞれの種目会場を掲示して知らせる。

お世話する委員会で前日に準備を行う。

当日、放送の合図でチャレンジを開始する。

記録を集め、掲示する。

◆学校ギネス種目◇◆

1分間縄跳び・かけ算九九・1分間紙ちぎりのぼし・傘バランス・豆うつし・片足立ち・靴とぼし・紙飛行機とぼし・輪ゴムとぼし・ジャンケン連続勝ち・3分間しりとり・ペットボトルボウリング・フィルムケース積み・1分間フリースロー・けんけん30m走…

◆集会づくりについて◇◆

この集会を実施する1年前、私は5年生担任として、子どもたちと「学級ギネスに挑戦！」という取組を行った。その取組を通して実践する楽しさ、挑戦する喜びなどを味わわせ、「来年もやりたい」「全校のみんなで作ってみたい」という思いを抱かせた。これが、この集会づくりの布石となっている。6年になったとき、この楽しさを全校に広げようと呼び掛けて実現したものである。

-----  
2 第11回希望の会in山口、山口学級活動ネットワーク冬の学習会の感想  
-----

去る1月11日、山口県セミナーパークで「第11回希望の会in山口、山口学級活動ネットワーク冬の学習会」を行いました。

当日は、全国各地から72名もの方に冬の山口に来ていただき、山口にとってこれまでにない盛大かつ濃厚な学習会にすることが出来ました。

詳細について、このメルマガの紙面をとおして少しずつ報告させていただきますが、新学習指導要領実施前の学習会としての役割を十分に果たすことの出来た内容だったと、自負しております。

さて、まずは参加者の感想を紹介しようと思います。次回と2回に分けてお送りします。

○朝は感動・感激で涙でした。昼からは、熱いグループワークに、深い杉田先生の話。本当に深く楽しい勉強会でした。

特活は学級会、児童会活動、係活動…とさまざまな活動から構成されていると思います。もっと系統に分けて紹介（実践提案）があるとうれしいです。素人の私にとっても理解しやすいと思います。

○今日は、わくわくするような実践を聞かせていただき、また学校での様々な実践に取り組みたいと思いました。やはり、教師が熱く楽しくすることを忘れたくないなと思いました。

また午後からのグループワークでは、いつもならなかなか話すことができない方といろいろな話をさせていただき、本当にありがとうございました。

○「希望の会」といっしょでしたが、一日とても充実していました。それは、まず3人の先生方のお話と大庭校長先生の話。午後の12のテーマに分かれての話し合い。どれもおもしろかったです。杉田先生のお話から、自分がすぐにできること3つを考えることができました。いつもお会いするたびに宿題を出して考えさせてもらって大変参加してよかったとありがたい気持ちになりました。

○今日はとても勉強になる学習会を開催していただき、ありがとうございました。とても充実した時間を過ごすことができました。本当に楽しく過ごさせていただいたので、あっという間に過ぎてしまいました。もっとお話をお聞きしたかったし、ワークショップでも、もっと熱く深くお話ししたかったです。私にとって、初めての学習会で、こんな機会に参加できたことを、本当に嬉しく思います。ありがとうございました。

○太田先生の発表は、たいへん素晴らしくまだまだ聞いてみたいと思いました。いのちの授業や卒業生に贈る母の手紙はとても感動しました。ぜひ追試したいなと思いました。“すぐに使える”という企画はとても良かったです。具体的であればあるほど分かりやすい。大庭校長先生のお話もとても感動しました。子どものいい表情（真剣さ、涙、笑顔）をつくることが我々の任務だと思いました。

ワークショップは、かなり抽象的で話しくく分かりにくかった。発表も、きれいな言葉だけが飛び交って、形だけで中身がない（具体的イメージが見えない）。あのような形でやるならもっともっと具体的なテーマ（子どもの姿・事実）の方がよい。

杉田調査官のお話では、特活の新たな情報を得られて、来たかいがあった。たいへん分かりやすいお話だった。

○多数の出席で、2℃は温度が上昇したと思います。

途中からの参加で、大庭校長先生のお話からしか聞けませんでした。非常に熱いお話で感動しました。

課題別ワークショップでは、初めての先生方ばかりでしたが、たくさん意見交換ができ、とても参考になりました。

スムーズな会の進行、ありがとうございました。充実した一日が送れました。

○県外の方がこんなにたくさんいらっしゃるとは驚き、また、数々のすばらしい実践を紹介いただいて、大いに勉強になりました。自分もさらに磨き、子どもたちのためにがんばっていきたいと思います。

○涙あり笑いありの、心があたたかくポカポカになった学習会でした。杉田先生のお話をうかがって、新学習指導要領に盛り込まれた熱い思いがストレートに伝わってきました。たくさんの実践例は来年度の始めから即、活用させていただきたいと思いました。

○たいへん勉強になり、遠くからきたかいが十分にありました。また、この研修会で、全国の特活の仲間とも会えたことが嬉しかったです。次回もぜひ参加したいと思いますので、よろしくお願いします。

○とても楽しかったです。6時間という長い時間でしたが、あっという間に過ぎていくほど先生方のお話はおもしろくためになりました。本当に遠くから来てよかったです。また次回もぜひ参加させてください。

○私は昨年行政に入り、子どものいない世界にしばらく埋もれていました。朝から涙・涙の連続でとまりません。子ども（自分が担任させてもらった子ども）の姿や過去の出来事（自分の思い出・失敗）とオーバーラップしたり、教師としての人間観を呼び戻されたりして、久々に感動の渦に浸ることができました。今は初任者の先生に指導するような場でしか学校へはかかわれませんが、特活のふところの広さ、（真の）人間教育の大切さを、ここで学んだことを還元していければと思います。今後も学びをつないでいきたいと思います。それと、やはり懇親会。一日のご褒美というか学びで見出した人の温かさをアルコールでさらに深めて行くのが喜びでした。

○今回の学習会もとても楽しく参加させていただきました。どの先生の実践も自分が話の中に引き込まれていくようで、子どもたちが自主的に楽しく、また先生の世界に引き込まれている様子が浮かぶようでした。

前回の学習会で、前田先生の毎月のカレンダーを見て、今、2年生で実践しています。たった5人の学級ですが、毎日書ききれないほどのニュースを、子どもたちが見つけてきて、とても楽しいです。

“教師が子どもといっしょに楽しむ”すごく大切だと感じています。

○日頃から特活で何とか子どもたちのつながり、かかわり合いをつくり出したいと思いつつ、なかなかよいアイデアが浮かばず、悩んでいました。

今日の講演会でのお話を聞いて、こんな方法があるんだな、ちょっとの工夫でこんなにも楽しくなるんだなと新しく気づいたことがたくさんありました。学校に戻ってから、ぜひ実践していきたいことばかりで、とても勉強になりました。

今回は初参加でしたが、また次回も参加させていただければと思います。

○山口は西だから暖かいと勝手に思っていたら、ものすごく寒い！私にとっては初雪まで体験してしまいました。そんな寒さの中、皆さんの熱気は高く、「室温が

上がる」中にいられ、元気をいっぱいいただきました。

午前中の実践提案はもちろんですが、午後の分科会は、どの課題も、じっくり考えなければならぬ課題ばかりで、ぜひ、各分科会の記録を少しでもお知らせいただけたらと思います。

特活の課題はもちろん、私自身の課題も見つけられました。これらをどうしようかなあというのは、明日の課題として、今日は、とりあえず寝ます。明日も「明るい日」となるように、がんばりましょう。

---

### 3 メルマガ編集部からのお知らせ

---

#### ◆次号の予告◆◇◆

第70号は1月下旬ごろ発行予定です。

次号も、第1特集は「全校集会づくり」について、第2特集では「冬の学習会」についてお知らせします。

#### ◆山口学級活動ネットワーク メールマガジンの登録について◆◇◆

現在の購読者は242名です。これまで以上に内容を充実させていく必要を感じています。もっともっとメルマガ仲間が増えるといいなと思っています。お知り合いの方にこのメルマガを紹介してください。登録については、山口学級活動ネットワークのホームページをご参照ください。

url: <http://www.yamakoshu.org/gakkatu-net/>

#### ◆内容の充実について◆◇◆

このメールマガジンでは、読者のみなさんのニーズに応える紙面作りに取り組んでいこうと思っています。こんな内容について書いて欲しい。こういう情報が欲しい、ということをお知らせください。

sugi-net@c-able.ne.jp

本年度中に特別活動の年間計画をつくる必要があります。そのあたりについても可能な限り書いていこうと思っています。

#### ◆実践投稿のお願い◆◇◆

今回、佐賀の西川先生からの投稿を紹介させていただきました。読者のみなさん、みなさんが取り組まれている情報を送ってください。学級づくりの実践を広げ、共有していきましょう。

本メールマガジンでは、次のような新しいテーマで情報交換を行ってみようと考えています。どんな小さな事でもけっこうです。情報をお待ちしています。

\*こんな時、どうする？コーナー

学級での生活の中でのいろいろな場面を想定し、その時、どういう手立てをうてばよいか、についての実践を紹介してください。これまでに組み込まれたことのある実践もお待ちしています。

\*学級づくりで、はっ！とさせられたこと

長く学級担任をやっていると、自分のやり方が当たり前になってしまっていることに気づかされることがあります。それを教えてくれるのが子どもたちだったりします。そういう出来事や子どもたちのつぶやきを紹介してください。

\*子どもってすごいなあ！と思ったこと

子どもがもっているものって素晴らしいです。子どもたちといると、「子どもってすごいなあ」と感心させられることが多々あります。子どもたちのそういう姿を紹介しあいませんか。

みなさんも、ぜひ以下のアドレスまでよろしくお願いします。

sugi-net@c-able.ne.jp

=====

山口学級活動ネットワーク メールマガジン

☆ご感想・ご意見はsugi-net@c-able.ne.jpまで

☆編集・発行 山口学級活動ネットワーク メールマガジン編集部

梶田崇晴（山口市立平川小）

津村元文（美祢市立伊佐小）

吉田哲朗（山口大学教育学部附属山口小）

=====